

令和5年長月号

大洞院便り

令和5年9月1日 発行

秋彼岸法要のご案内

秋彼岸の季節となりました。秋彼岸法要では、先祖・故人・縁者の霊を多くの方々と一緒に供養します。家族揃って秋彼岸法要に参加ください。

本堂前に焼香台を設営し、屋外でも参拝できるようにします。



秋彼岸法要



秋彼岸の本堂



本堂前焼香

秋彼岸とは

秋分の日をはさんだ前後7日間を秋彼岸と呼びます。今年は、9月20日から26日の間が秋彼岸となります。

彼岸には、先祖・故人の霊が眠る寺院や墓地に出向き、花や供物、塔婆を手向け、読経などによって供養します。故人の冥福を祈るとともに、先祖の皆様にご子孫を守ってくださることを感謝します。

塔婆供養とは

大洞院では、塔婆を建てて故人・先祖の供養をします。塔婆は、施主から故人への感謝の想いを伝えます。檀家以外の方、境内に墓地の無い方も塔婆供養の申込を受けています。(1本3,000円です。9月15日までに寺務所へ申込ください)

日時:9月23日(土)

午後1時30分

会場:本堂 受付:寺務所

法要当日は墓参用仏花(事前予約)の販売も行っています。お問合せください。

秋彼岸法要会費〇〇家先祖代々霊位菩提塔施主〇〇〇〇



秋彼岸 ペット法要



秋彼岸ペット法要では、家族の一員であるペットの安らかな眠りを、参列の皆様と共に祈ります。

日時:9月23日(土)

午前11時

塔婆供養を希望の方は大洞院寺務所にて承ります。(1本2,000円です。9月15日までに寺務所へ申込ください)



いぬねこちぞう

法要において読経・供養した塔婆は法要の後、皆様の手で「やすらぎの碑」に建立していただきます。

大洞院のペット供養

大洞院にはペットの納骨ができる合祀墓があります。前住職(木村)大徹誠治大和尚が「ペットは家族の一員」という想いで1997年に創建しました。

ペットが亡くなった時は、移動火葬車を手配し、境内にて火葬を行い、合祀墓へと納骨もできます。

ペットの供養や火葬・納骨についての相談がありましたら、大洞院まで連絡ください。

ペット合祀墓
「やすらぎの碑」

新盆・施食法要の報告

8月5日、先祖・故人・縁者・広く無縁の諸精霊の供養と、参列の皆様の福德延寿を願う施食（施餓鬼）法要を、近隣寺院の僧侶12名の協力をいただき執り行いました。

参列者数は新盆法要で約70名、施食会で約130名で、本堂内にて共に手を合わせて供養をしました。



施食会

大洞院ファームでとれた野菜等を祭壇に飾り、供物としました。

また、参列者に同ファームで収穫したホオズキを配り、盆を迎える皆様の墓前や家の仏壇を彩っていただきました。



新盆法要



盂蘭盆法要の報告

8月15日、先祖・縁者・水子・故人の供養の為の盂蘭盆法要を行いました。本年も、故郷へ帰れない方や、盆棚経を都合によりできなかった方、地元の方などの申し込みで34霊を法要の際に供養しました。

法要後は、本堂前で五錦雄互さんの津軽三味線と宮川悦子さんの笛の演奏が奉納されました。境内と参道両翼の墓地の先祖・故人・縁者をはじめ天災・戦争の被害者などを供養する演奏が響き渡りました。盂蘭盆法要の参列者、お盆の墓参りの参拝者、夏の夕涼みを兼ねた地元・花野井の皆様にも鑑賞いただきました。



盂蘭盆法要



盂蘭盆法要の本堂



千本灯明



盂蘭盆 演奏奉納

七五三祝祷

大洞院では子供たちの健やかな成長を願い、毎年11月に七五三祝祷を開催しています。対象年齢以外の子供の参加も歓迎します。

参加者には千歳飴をプレゼントし、境内での写真撮影の際にはスタッフが撮影補助をします。

11月12日(日) 午後1時～

参加無料 要予約



新棟建設計画を推進中

大洞院寺務所の老朽化に対応して、現在の寺務所跡地に「本堂と一体利用する新棟」を検討しています。新棟は本堂と共に百年の風雪・時代の変化に対応でき、子々孫々利用できる利便性を考えた建物にしたいと思います。

基本計画を作成するため、①大洞院境内地全体像、②既存建物の配置・老朽化・要補修部位の調査、③利用者の大洞院設備への要望の聴取を進めています。利用者の要望と既存設備の状況を加味して、新棟の規模と基本設計に進めます。

新棟建設勧募の受付開始

5月に、新棟建設計画開始の報告と勧募開始をお知らせしたところ、現在までに1千万円を超える寄進を頂きました。大洞院利用者の新棟建設への強い期待を感じると共に深く感謝します。10万円以上の寄進者芳名は新棟玄関前に設ける芳名石板に彫刻して、永年に亘り感謝します。

お寺は銀行借入れが困難なため、建設費を勧募で事前に集めてからの着工となります。新棟建設は、本堂建設以来30年余経ての大事業となります。檀家以外の皆様にも、新棟建設を機に勧募にご協力頂きますように、お誘い申し上げます。

地蔵盆の報告

お盆の終わりを告げる子供が主役の地蔵盆。大洞院では、「地蔵盆ちびっこお楽しみ会」を8月22日に開催しました。子供と保護者合計43名をお迎えしました。

マジックショーやクラフト体験を楽しみました。大洞院のお盆も無事に終わりを告げました。



クラフト体験



お菓子釣り

御朱印・朱印帳

大洞院では季節限定や東葛地域作家とのコラボデザインなど、オリジナル御朱印を各種発行しています。寺務所で受け取ってください。

大洞院特製オリジナル朱印帳もあります。



月替わり切絵御朱印



長縄えい子オリジナルデザイン御朱印帳



今年逝去された長縄えい子先生がデザインをされた月替わり水彩画御朱印（全13種）付のオリジナルデザインの御朱印帳を受注販売しています。詳細は寺務所に問合せください。

かしわ七福神めぐり

大洞院の毘沙門天など柏に設置された「かしわ七福神」を巡って参拝し、御利益を頂きましょう。

大洞院・豊受稲荷本宮・神明社・慈本寺・旭町香取神社にはマップと七福神めぐりをする方の為の色紙を用意してあります。七福神を巡り、朱印を押して完成させましょう。朱印や色紙は、柏市の画家・長縄えい子さんのデザインです。

七福神巡り用色紙 500円

印判料 200円



柏七福神巡りパンフレット

専用色紙を持参して寺社を巡り押印を集める「かしわ七福神巡り」は、一年中いつでも始めることができます。

暑さも和らぐ初秋頃からゆっくりと巡り始めることをおすすめします。

健康増進・福德円満を願い、健康づくりも兼ねて、七福神めぐりをはじめましょう。



大洞院の仲間になろう

大洞院と御縁を結ぶ方を広く募集しています。大洞院の仲間になって、故人・先祖の供養を一緒にしましょう。故人・先祖が皆様を見守ってくれます。

大洞院と御縁を結んだ方は、次のようなことができます。

1. 大洞院本堂で一周忌などの回忌法要ができます。
2. 本堂に檀家位牌を置くことができます。（住職が毎朝、先祖供養の読経をしています）
3. 境内墓地を利用することができます（本堂前の平坦地で便利です）
4. 預骨棚を利用することができます※
5. 本堂で葬儀ができます。（荘厳された本堂を使うことで葬儀費用を抑えることができます）
6. 大洞院協賛の仏具店、葬儀社が特別価格で優遇してくれます。（仏壇のはせわが柏店、泰心葬祭、柏斎苑など）

※大洞院本堂にある預骨棚は、お墓を建てるまで、合祀墓に納骨するまで等の間に御遺骨をお預かりして供養します。（預骨棚利用料：2万円/年）

大洞院応援隊

大洞院の春・秋彼岸法要、寺コンなどの準備は、大洞院の利用者、近隣の住民、檀家などにボランティアとして応援いただいています。大洞院では「応援隊」と呼んで協力に感謝しています。

毎月第一水曜10時から行う「本堂清掃」では、本堂の普段の清掃で手の届かない範囲を清掃します。活動後は、参加者で昼食を共にし、親睦を深めています。協力者を募集しています。

応援隊の活動内容は徐々に増えて、境内の植栽の手入れ、大洞院ギャラリーの展示・設営、チラシのポスティングなど、「無理せず」「できる範囲で」少しずつ協力いただいています。得意分野に合わせた協力をよろしくお願いします。



檀家位牌清掃



大洞院便り発送準備



定期法要 墓参用仏花販売





秋彼岸特集「お墓を考える」

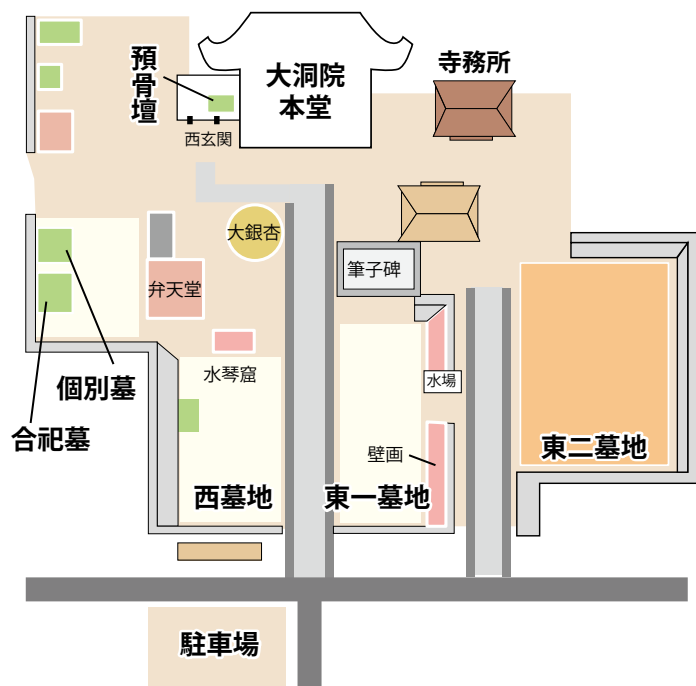
彼岸は、気候も穏やかになり、家族揃ってお墓参りをするのに最適な季節です。お墓がない人はお寺にお参りして、先祖に感謝の気持ちを伝えます。秋彼岸にあたり、お墓と先祖供養についてを特集します。ご活用ください。

「先祖供養の菩提寺 大洞院」

大洞院は皆様の先祖・故人を供養する曹洞宗（禅宗）の菩提寺です。平将門ゆかりの人達が将門の供養をしていたと伝えられるお寺で、花野井村民の菩提寺でもありました。今は首都圏の住宅地で、全国各地から多種多様な風習の人が集まり、檀家となって先祖・故人を供養しています。

桜の山門を入ると、参道の左右は一般墓地が広がっています。本堂前には推定樹齢4百余年の大イチョウが、参拝者に元気を与えるパワースポットとして枝を広げています。

大洞院の朝は、先祖供養の読経で始まります。大洞院は「みんなのお寺、私たちのお寺、私のお寺」として地域に開かれた寺院、文化・福祉活動で地域に貢献する寺院として活動しています。



大洞院の墓地

大洞院境内には、皆様が利用できる様々な形式の墓地があります。(1) 好みの墓石を建立して代々にわたり利用できる「一般墓地」、(2) 後継者の心配をしなくてもよい「個別墓」、(3) 自然に還る・土に還る永代供養の「合祀墓」、(4) 墓石建立まで、合祀墓に合葬するまでなどの間、大洞院が遺骨をお預かりする「預骨壇」があります。

本堂などの設備はすべて境内にありますので、法要を本堂で行い墓参するなど、気軽に供養をすることができます。また、境内の墓域は平坦地にあり、駐車場や水場なども整備されており、いつでも気兼ねなく参拝することができます。



水場



東二区画

○ 一般墓地



大洞院参道の左右に広がる一般墓地

境内には古くから利用されている墓地（西墓地・東一墓地）と、新たに開発した東二墓地があります。東二墓地は区画が1.5㎡と建墓に適した面積となっています。

西墓地・東一墓地は、全域が檀家墓地として利用されていましたが、改葬などで再利用可能な墓域も出来ました。

墓地に関する相談は寺務所にていつでもお受けします。

○ 個別墓

後継者の心配のないお墓として、大洞院は平成 19 年に個別墓を整備しました。個別墓は「お墓の後継者はいないが、お墓で故人の供養がしたい」という想いを大切に作られた新しい墓所です。大洞院が設置した墓石を利用しますので、墓地代・墓石代が不要です。納骨室には遺骨を 3 体まで収納できます。利用期間は、契約者全員の 7 回忌が過ぎる迄です。その後は大洞院が責任をもって合祀墓に合葬して、永代にわたり供養します。

個別墓の利用料金は、1 人用:90 万円、2 人用:120 万円、3 人用:150 万円です。個別墓契約期間中は、檀家として寺院維持費 (6,000 円) などの負担をお願いします。

個別墓は屋外にありますので、一般墓と同様に、いつでも気兼ねなく参拝することができます。



個別墓

個別墓利用例：2 名利用

① 2 人とも存命中



契約可能です。先祖を供養する墓として利用できます。

② 1 人目が逝去



遺された家族が存命中、故人の墓所として使用します。

③ 2 人目が逝去



大洞院が墓所の遺骨を全て合祀墓へと改葬します。

○ 合祀墓

大洞院の合祀墓は、檀家以外の方でも納骨できます。遺骨は土に還る布で作られた袋に納め、一葉観音の下にある納骨室の中に納めます。古い遺骨から順番に大地へと還っていきます。合祀墓への納骨後の遺骨は返還できません。

納骨料は納骨法要を含めて 15 万円 / 霊です。遺骨が 2 体以上の場合は 10 万円 / 体を加算します。納骨の際に、合祀墓の墓誌に戒名等を文字彫刻 (5 万円) することもできます。戒名のない故人には住職が戒名を授けることができます。



合祀墓

○ 預骨壇

大洞院の預骨壇は、本堂内に設置してあります。お墓ができるまで、合祀墓に納めるまでなどの遺骨を一時的にお預かりできます (2 万円 / 年)。

預骨壇は、幅 35 cm × 高さ 41 cm × 奥行 38 cm で、骨壺と位牌・供物等を収納することができます。



預骨壇

TIPS 「お墓の歴史」

墓地は、時代と共に変遷しています。土葬時代は菩提寺境内の供養墓と埋葬する墓は別のことがありました。火葬で墓石の納骨室に複数の遺骨を埋蔵できるようになってから、「〇〇家の墓」などの家墓になりました。核家族化・少子化が進み後継者の姓が変わることの多い現代は、「南釈迦牟尼仏」「俱会一処」「先祖代々の墓」と竿石に文字彫刻する、「想」などお気に入りの文字彫刻する例が増えています。

墓石の形も東日本大震災以降は、竿石の立つ和式の墓石から背の低い洋型墓石に変化しました。これからは、建立者の思い入れや好みで墓石デザインはさらに変化するでしょう。

樹木葬と呼ばれる合葬方式も流行しました。墓標代わりの樹の根元に遺骨を埋葬して自然に還るという考えです。海洋散骨は、現世に未練を残さないということでしょうか。

最近、機械化された納骨壇を用いた納骨堂が増えました。近くで墓参したい要望に合うと言われています。お墓は世相と共に変化しています。でも先祖に感謝し、故人を供養する人の心は変わりません。



(左) 合祀墓 (右) 個別墓

TIPS 「改葬」

「故郷の両親が亡くなり、田舎にあるお墓を改葬したい」「子息の住む所に引っ越しすることにしたので、今ある先祖代々の墓を閉めたい」などの要望が寄せられるようになりました。

故郷のお墓を閉じて、大洞院に新しいお墓を作る場合は、①寺院境内墓、地域の共同墓、公営墓地など管理者の確認、②お墓に納められている遺骨の数・状態と対応、③墓石の撤去費用などを考えなければなりません。これらの問題を解決したら、市町村役場への「改葬許可申請」となります。許可が得られたら墓石の閉眼供養と遺骨の取り出し、墓石の撤去となります。

大洞院境内墓地からの改葬も同様です。大洞院境内墓地の場合、「お墓の先祖祖父母の遺骨は故郷である大洞院の合祀墓に納めたい」との要望もありました。新しい転居先には、お墓の土を一握り持参して、新しいお墓にその霊土を埋蔵して開眼供養をしたとのことでした。

大洞院では、皆様の改葬の相談にも応じています。改葬作業を依頼する、信頼できる石材店を紹介することもできます。気兼ねなくご相談ください。

大洞院の秋

毎年秋彼岸の時期、本堂前の大イチョウ周辺に彼岸花が咲きます。今年も、9月中旬～下旬の開花を予想しています。彼岸の参拝の際に、ご覧ください。

秋が深まると境内の大イチョウが黄葉し、大粒のギンナンを落としてくれます。例年、11月中旬～下旬頃に一齐に落ち始めます。お寺で拾った銀杏は皆様にお分けします。酒の肴や、料理の食材にお使いください。



今年も寺務所で販売予定



西玄関ロビーを休憩所に

まだまだ暑い日が続いています。

大洞院では、本堂西玄関のロビーを空調して、休憩所として利用いただいています。

墓参りや参拝の際などに休憩所として、自由に活用してください。ギャラリーの作品を鑑賞をする、本棚に手を伸ばす、飲物を口にするなど、ゆっくりと休憩ください。

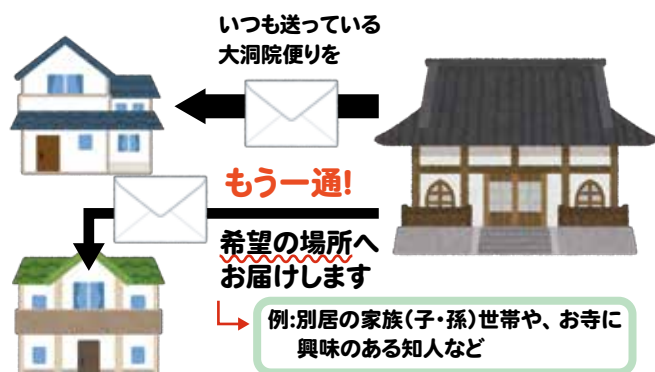
本堂内トイレも自由にご利用いただけます。

大洞院便り発送サービス

行事の情報や、法要・供養の情報などを掲載した「大洞院便り」を定期的に発行しています。

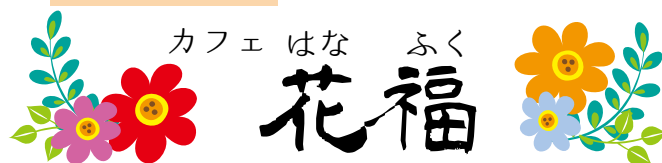
大洞院寺務所に申し込みいただければ、「大洞院便り」を、現在お送りしている住所以外にも無料で郵送します。檀家以外の方にも郵送しています。

また、「大洞院便り」は大洞院ウェブサイトからバックナンバーをいつでも読めます。ウェブサイトに掲載する最新情報と合わせてご利用ください。



大洞院は福祉活動を支援しています

認知症カフェ



主催:田中地区オレンジフレンズ

協力:柏北部地域包括支援センター、大洞院

高齢者の約5人に1人が認知症になると言われています。

認知症について知りたい方、認知症の方や家族、地域の方々、どなたでも参加できます。大洞院を会場に、「つながる場」「集いの場」「憩いの場」として楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

たなか地区オレンジフレンズ、柏北部包括支援センター職員が個別相談にも応じます。認知症について知り、介護の悩みや経験談を共有するとともに、認知症の方が自ら楽しめるカフェにしていきたいです。

活動内容や概要については、柏北部包括地域センター(☎ 04-7140-8818)までお問合せください。

日時 9月12日(火)午後1時30分～3時
10月10日(火)午後1時30分～3時

☆時間内の出入りはご自由にどうぞ☆



場所 大洞院本堂 会議室 費用 100円(飲み物代)

内容 座談会・情報交換
包括支援センター職員による個別相談(ご希望の方)等

子育てカフェ

主催:家庭倫理の会柏市

子育て世代を対象とした、気軽におしゃべりができる憩いの場です。子供を連れてきて遊べるように、遊具や絵本を用意しています。

子育ての悩み共有や、気分転換のおしゃべりなど、子育て世代の為の場として、ご利用ください。

日時:9月7日(木)午前10時～11時30分
11月2日(木)午前10時～11時30分

参加費:無料 場所:本堂 会議室



遊具や絵本を多数
用意しています



みんなとおしゃべり
でリフレッシュ

大洞院ギャラリー展示予定

●渡邊眞利作品展～シルクロードの風～

8月26日(土)～9月24日(日)

元国画会会員の渡邊眞利さんが遺された作品を展示します。今回は、シルクロードで生活する人々や遊牧の風景を中心とした作品展を開催します。

●大洞院書道教室作品展

10月4日(水)～11月5日(日)

東洋・五葉書道教室の講師・生徒らによる書道作品展を開催します。

●川村絵画教室作品展

11月7日(火)～12月3日(日)

柏市内で活動する川村絵画教室の生徒による作品展です。風景画を中心に、静物画等も展示します。

歳の市(バザー)の品物募集のお願い

今年も、12月23日から恒例の歳の市(バザー)を開催します。ご自宅に眠る不要となった品々を提供ください。大洞院寺務所で受け付けています。バザーの売上金は柏市社会福祉協議会に寄附します。前回は売上金23,658円を寄附しました。



令和4年 歳の市



前回の歳の市
売上寄付領収書

大洞院 坐禅会

お寺で坐禅をしましょう。自然が奏でる音色に耳を澄まし、誰にも邪魔されずに心静かにただ坐る。それだけで心も身体も清々しくなります。まずは一緒に坐りましょう。

土曜坐禅会 第1・3土曜 午後2時～ 参加無料

初心者向け坐禅会です。「興味はあるけど、具体的なやり方は知らない」「どんな感じなんだろう?」という皆様に分かり易く、優しく指導します。

最初にストレッチをしてから、坐禅を始めます。

日曜坐禅会 毎週日曜 午前6時～ 参加無料

朝の閑静な本堂にて各自のペースで、坐禅をしています。心静かなひと時を一緒に過ごしましょう。



大洞院に隣接する農地を、檀家から一部借用し、野菜栽培を始めました。

現在のメンバーは檀家2名です。参加者が増えれば、更に拡大できます。一緒に栽培を楽しみませんか?

農具は大洞院にて貸出、井戸水は農地内にあります。トイレ、休憩所は寺務所にあります。

大洞院寺務所へ問い合わせ・申し込みください。



大洞院書道教室

(東洋・五葉書道会の一教室です)

毎月第1・3火曜日 午後1時30分～3時30分

初心者にもわかりやすい、個別指導の書道教室です。
目的に応じた学び方を考えてもらえます。

◆指導者コース◆

東洋・五葉書道教室の指導者を目指すコースです。

大洞院教室でまず基礎を学び、毎月競書(課題)を提出し、昇級していきます。指導者コースに進んだら、本部教室にも通って指導を受けます。

月謝:3,000円(月2回)
入会金:5,000円 年会費:5,000円

◆趣味サークルコース◆

サークル会員として、楽しみながら書を学びます。

入会後はまず基礎を学び、その後サークルのカリキュラムに沿って指導を受けます。

月謝:2,000円(月2回)
入会金:3,000円 年会費:3,000円

初心者でも大丈夫
丁寧に、ひとつずつ教えます

着付け教室

鹿の子着付教室の鈴木恵美子先生の指導のもと、一人で着物を着られるように学びます。楽しく学び、着物仲間もできる教室です。

日時:第1・3月曜日
午前9時30分～11時30分
会場:大洞院 会議室
参加費:3,000円/月2回



大洞院 秋の寺コン

お寺でギターコンサート

- ラテンミュージックの世界 -

出演

レオナルド・ブラーボ

アルゼンチンが世界に誇るギタリスト。

国立ロサリオ大学芸術学部音楽学科修了。ギタリスト、作曲家として数々の賞を受賞。演奏家としてアルゼンチンを始め南米、北米、ヨーロッパでコンサートを行う。03年来日、04年に日本デビューリサイタル、翌05年ギターソロのコンサートツアーを行い高評を博す。

10月15日(日) 14:00開演
(13:30開場)

チケット:2,000円

会場:大洞院 本堂 全自由席(椅子席) 駐車場完備

チケットは完全予約制です

事前予約で満席となる見込みです

早めの予約(電話・メール)をお願いします

予約・問合せ:大洞院寺務所

☎04-7132-5868

daitou@daitoin.net

2019年に大好評を博したレオナルド・ブラーボのギターコンサートを再び大洞院で開催します。

秋が色濃くなるお寺で、本堂に響き渡るギターの音色を楽しみましょう。

えんどう ひろし

遠藤 裕

金工展

～シュルレアリズムの世界～

会場:パレット柏
市民ギャラリー

シュルレアリズムの世界

遠藤裕金工展

10月4日(水)～10日(火)
開場時間 午前10時、午後2時 入場無料
柏市民ギャラリー
柏市文化 文芸委員会
パレット柏
柏市教育委員会
企画 大洞院ギャラリー運営委員会

「夜明けの歌」
彫刻・文芸委員会 (パレット柏)

主催 柏市文化 文芸委員会
協賛 柏市教育委員会
企画 大洞院ギャラリー運営委員会

柏市在住の遠藤裕さんの作品展を大洞院ギャラリー運営委員会の企画で開催します。

遠藤さんは福島県三春町の出身。東京藝術大学工芸科入学と共に柏での学生生活を始め、在学中に東京藝術大学「原田賞」「サロン・プランタン賞」を受賞するなど若くして頭角を現しました。

大学院修了後は、千葉県美術協会賞、日工会賞、日展入選など受賞・入選の経歴が多数。

作品は銅版鍛造などの技法を用いた大型の作品、繊細な金銀細工の唐草模様を基調とした小型の装飾品などからなっています。

大型の作品は、生命と魂の声をモチーフとした動物シリーズ、古代史シリーズなどの作品を展示します。ペンダント、ブローチ、ブレスレットなどの装飾品の繊細な加工は圧倒的な迫力を秘めています。



大洞院は文化・福祉活動を支援しています。大洞院ギャラリー運営委員会企画の展覧会は、地井紅雲板画展、長縄えい子画業展、大野隆司版画展、羽二生隆宏作陶展に続き5回目です。

曹洞宗 花井山 大洞院

〒277-0812 千葉県柏市花野井1757

TEL 04-7132-5868 FAX 04-7134-2131

URL <http://www.daitoin.net/>

Email daitou@daitoin.net